

報道関係各位

2018年1月4日

一般社団法人日本少額短期保険協会
東京都中央区八丁堀三丁目12番8号
HF八丁堀ビルディング2階
会長 杉本 尚士

日本少額短期保険協会 2018年 年頭所感

一般社団法人日本少額短期保険協会（東京都中央区八丁堀）会長杉本尚士は、本日次の通り年頭所感を発表いたします。

2018年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、経済の諸指標が改善された割には、個人にとっては、改善の実感に乏しい状況でありました。天皇陛下のご譲位も決まり、新しい時代への助走となる新年は、国民の皆様にとって飛躍の年となることを願っております。

昨年の当業界を振り返りますと、8社が新たに仲間入りし、業界全体で97社の陣容となりました。業績は、足元の間接決算で、保険料収入が対前年同期比で約15%増となった他、保有契約件数も715万件に達し、業容も順調に拡大しております。少額短期保険が、国民の皆様にとってより身近な存在になってきているのではと感じている次第です。

本年は、国民の皆さまにより一層、必要かつ役に立つ業界として認知いただくことを目的として、次の3つをテーマに掲げ取り組んでまいります。

1. 顧客本位の業務運営の徹底

「顧客本位の業務運営に関する原則」が公表され、当業界においても、お客様目線に立った業務運営の実施を推し進めることが求められます。「お客様のために何ができるか」ということを常に念頭に置き、各社が定めた取組み方針を遵守できるよう、業界全社がPDCAサイクルを回し、実効性のある運営を遂行できるよう努めてまいります。

2. 認知度の向上と社会貢献活動

少短各社の創意工夫の下で開発されたユニークな商品が、メディアを賑わすことも増えてまいりました。とはいえ、業界全体の認知度はまだ十分とはいえず、更なる認知度向上のための施策を進めてまいりたいと思います。

本年も、より多くの方に少額短期保険を知っていただけるよう、積極的な広報活動を展開してまいります。

また、社会貢献活動への取組みも継続してまいります。ひとつは「孤独死現状レポート」を発信することで社会への提言を続け、孤独死問題についての啓蒙を推し進めていきます。

もうひとつは、7年目となる、東日本大震災で被災された遺児・孤児の方々へのご支援を本年も続けてまいります。

「少短らしさ」を活かしながら、社会に役立つ業界となるよう取組みを進めてまいります。

3. 業界内の連携の強化

少額短期保険制度が誕生して、本年が12年目となります。創業から10年を超す会社と、まだ数か月の会社が混在しています。新設の会社が、国民の皆様を受け容れていただくにふさわしい業務体制を早急に構築すべく、各社が互いに協力し合い、ノウハウや知識の共有ができる機会を持ち、業界全体の成長につなげてまいりたいと思います。

私たちの成長の原動力は、国民の皆様から得た信頼そのものです。保険業に携わる者として、これからも皆様からの信頼にお応えし続けられるよう、ひたすら努力して成長してまいります。

国民の皆様のご理解とご支援をお願いすると共に、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

日本少額短期保険協会： 杉本／大場

TEL：03-6222-4422 FAX：03-3297-0755

E-mail：info@shougakutanki.org